



学校だより

令和2年11月4日

調布市立調布中学校

校長 平岡 盛仁

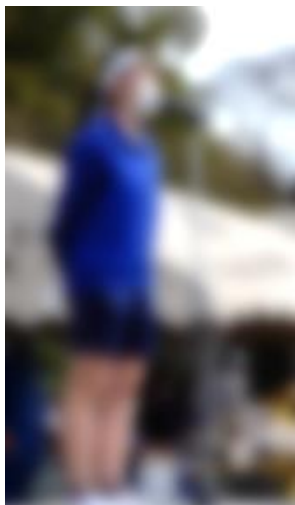
電話 042-482-0275

2学期が始まり、早くも2か月がたちました。新型コロナウイルス感染拡大防止に注意しながらではありますが、学校の教育活動は順調に行われております。生徒も元気よく登校し、学校自体活気を取り戻しつつあります。

新型コロナウイルス感染者の数が、東京では高止まりといった状況です。油断することは決してできません。しかしその中でも、生徒の自主的・実践的な集団活動を通して友達と協働する素晴らしさや、やり遂げた達成感を味わわせることは、生徒の成長にとって重要なことです。そのため、今後は工夫をしながら少しずつではありますが、行事等も取り入れていきたいと考えております。保護者の皆様のご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。

素晴らしい体育祭でした

今年度初めての全校行事である体育祭が、10月27日(火)に実施されました。新型コロナウイルス感染拡大防止の中での開催です。例年とは大きく違う内容での開催です。3密を避けるために「無観客での開催」、「学年種目の内容変更」、「規模の縮小」という状況で行われました。



実行委員長 **さん

開会式では、実行委員長である****さんの気持ちのこもった言葉、****さんの競技上の注意、そして****さんと****さんの力強い選手宣誓がありました。

私は朝礼台から生徒全員を見ました。全員がそろって整列しているところを見るのは、今年度始めてです。しかも全生徒の顔がいきいきとしています。調布中の生徒の力強さを感じました。

開会式あとは、ラジオ体操です。****さんが朝礼台で体操をしました。生徒全員だらだらとすることなく、しっかりとできました。

続いて学年種目です。例年ですと、1年生は「いかだ流し」、2年生は「大縄跳び」、3年生は「大ムカデ」でしたが、密になるということで、実施することはできません。そこで、学年種目の内容を生徒自身に考えさせました。このコロナ禍の中でできる種目、3密を避ける種目を、生徒自らが考えました。その結果、1年生は「ヘリコプター」(並んでいる生徒全員が、2人の生徒が持ったバーを飛び越える、速さを競う)、2年生は「インフ



選手宣誓 **さん、**さん



1年学年種目

「イニティジャンプ」(大縄を8の字を描き一人一人が飛び、制限時間内に跳んだ合計回数で競う)、3年生は「avant-garde 189(アバンギャルド189乗)」(2人1組になり、9つのマーカーをひっくり返し、その後縄跳び、そのあとボールを板の上ののせて走る、障害物競争)となりました。各学年、自分たちが考えたオリジナルな種目です。全員が一生懸命取り組み、見ていてとても気持ちの良い光景でした。

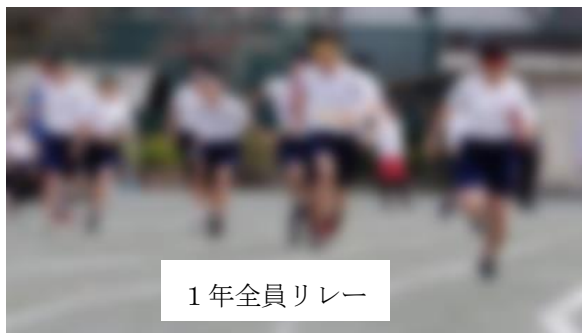


2年学年種目



3年学年種目

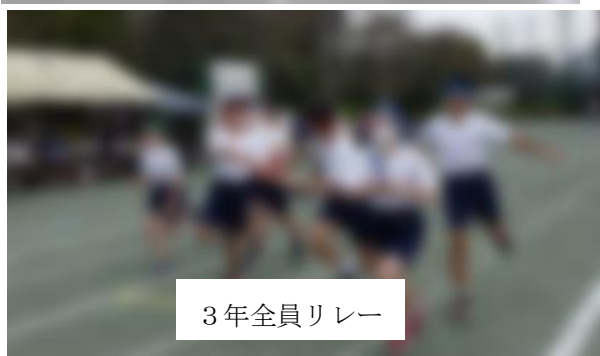
次に全員リレーです。本番当日まで各クラスでは走順などいろいろと考えてきたことでしょう。どのクラスも真剣です。私は、本部席でバトンの受け渡しの場面を見たので、出場したすべての生徒の顔を見ることができました。先ほどの学年種目を行っている生徒の様子も素晴らしかったですが、それ以上に全員リレーを行っている生徒の顔は、輝いていました。



1年全員リレー



2年全員リレー



3年全員リレー

最後に、代表リレーです。各クラスを代表する選手によるリレーです。速さもバトンの受け渡しも、選ばれた選手だけに、さすがです。

競技がすべて終了し、閉会式で私は、全生徒の顔を見ました。誰もが満足感で満ち溢れているようでした。規模を縮小し、練習もあまりできない状況でありましたが、生徒が主体となって行われた体育祭。私は、調布

中生の力強さと頼もしさ、素晴らしさを大いに感じました。この体育祭で得た経験をこれからの学校生活に活かして欲しいと思いました。

生徒の皆さん、お疲れさまでした！

総合成績 1年優勝 1年1組、準優勝 1年2組
2年優勝 2年1組、準優勝 2年2組
3年優勝 3年5組、準優勝 3年3組
敢闘賞 7組



7組作成のスローガン